

ひろさき 平成28年3月発行 第43号 市議会だより

12月定例会・議案など	2
委員会等活動報告	2～3
12月定例会・一般質問	3～7
議案等に対する各議員の賛否状況	6～7
議会の傍聴、議員の行政視察	8

弘前公園から岩木山を眺める
～『ひろさきとまち百景』から～

平成27年10月2日から平成28年1月18日までの出来事を掲載しました。



このイラストは、制作者である津軽ひろさきマーチング委員会の承諾のもとに、使用しています。

議 会 ト ピ ッ ク ス

青森県市議会議長会主催議員研修会

平成27年11月20日(金)、八戸市グランドサンピア八戸において、平成27年度青森県市議会議員研修会が開催され、弘前市議会からは下山議長をはじめ、22人の議員が参加しました。基調講演の講師は、スポーツジャーナリストの二宮清純氏。「スポーツの力で地域活性化」という演題で1時間半ほどお話をいただきました。



二宮清純氏による講演

弘前城天守曳屋工事現地説明会



説明会の様子

平成27年10月9日、弘前城天守曳屋工事現地説明会が行われ、8人の議員が参加しました。この度の大修理の原因となった石垣の膨らみや、天守土台の傾きを実際に見せていただいた後、曳屋の工法や今後の工程についても説明を受けました。

平成27年第4回定例会

市長提出議案 29件

主な議案

12月補正後の平成27年度予算

一般会計	836億3275万5千円
(12月補正額)	5337万1千円)
特別会計	471億2590万7千円
(12月補正額)	1030万1千円)

○平成27年度弘前市一般会計補正予算（第6号）

新陳代謝による調整、職員手当の追加などの人件費や国の歴史的風致活用国際観光支援事業を活用して実施、整備するインバウンド対策事業に係る経費、農業委員会等に関する法律の改正に伴う農業委員会委員、農地利用最適化推進委員の選考経費等を計上したほか、庁舎増改築事業の工期延長等に係る工事費の減額など、事業費の追加、減額が主な内容です。 補正額 5337万1千円



市立弘前図書館

○弘前市立図書館条例の一部を改正する条例案

弘前市立図書館の管理に指定管理者制度を導入するとともに、指定管理者が行う業務の範囲及び管理の基準を定めるなど、所要の改正をするものです。

○弘前市立郷土文学館条例の一部を改正する条例案

弘前市立郷土文学館の管理に指定管理者制度を導入するとともに、指定管理者が行う業務の範囲及び管理の基準を定めるなど、所要の改正をするものです。

○弘前市農業委員会の委員等の定数に関する条例案

農業委員会等に関する法律第8条第2項及び第18条第2項の規定に基づき、農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定めるため、条例を制定するものです。

○指定管理者の指定について

弘前市三省地区交流センター及び弘前市立中央公民館等の指定管理者を指定することについて、地方自治法第244条の2第6項の規定により、議会の議決を求めたものです。

○農業委員会等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例案

農業委員会等に関する法律の一部改正に伴い、関係規定を整備するため、所要の改正をするものです。



三省地区交流センター

請 願 1件

○子ども医療費の所得制限をなくし、小学校卒業まで無料にすることを求める請願 …… 不採択

陳 情 2件 ※陳情書は議員に参考配付しました。

○平成28年度私立幼稚園助成に関する陳情書

○沖縄の米軍普天間飛行場代替施設建設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書の採択を求める陳情

委員会等活動報告

厚生常任委員会

市体育協会とのスポーツ振興懇談会

10月22日(木)

- ①市内体育施設合同視察
温水プール石川、運動公園、弘前海洋センター

- ②スポーツ振興懇談会（ラグリー）

医師会役員との懇談会

10月26日(月)

弘前市医師会館

- ①最近の医療情勢について

保育研究会役員との懇談会

10月27日(火)

ホテルニューキャッスル

- ①保育業界の現状と課題



保育研究会役員との懇談会の様子

一 般 質 問

質問・答弁の要約を掲載いたします。
 ※敬称略。()は所属党派。登壇順に記載。文責は質問者にあります。



加藤 とし子
 (弘前市民クラブ)

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）について

問 促進の啓発活動等について。
答 働きやすい職場とは何かを考える場を提供する等、働くことと子育てや結婚することの両方に希望を持ち、多様な働き方・生き方ができるように、キャリアプランやライフプランを考える等の分かりやすいテーマで新たに大学生などの若い世代への啓発に力を入れたい。

教育現場における性的マイノリティ（性的少数者）について

問 理解促進のための取り組みについて。
答 市立小・中学校の教諭等から成る性教育調査研究委員会で専門家を招いた研修を行い、研究成果を冊子にまとめて市立小・中学校へ配付し、活用する予定。
 〈その他の質問項目〉
 ○街なかカラス対策 ○防災行政
 ○今冬の除雪 ○弘前城菊と紅葉まつり



千葉 浩規
 (日本共産党)

市営住宅の環境整備等について

問 居住者の高齢化の現状及び建築年数が経過した市営住宅に対し、どのような配慮がなされたかを問う。
答 60歳以上の方が世帯員に含まれている世帯数は1,197世帯で、全入居世帯数の約63%を占めており、5年前の平成22年度末時点の54%から9ポイント増加し、入居者の高齢化が進んでいる状況である。
 建設年数が経過した市営住宅について

は、3階建て以上の団地の共同階段には、高齢者の階段利用に配慮し、すべてに手すりを設置する改修工事を行っており、共同玄関が階段となっている入口についても、入居者からの要望に応じて手すりを設置している。
 〈その他の質問項目〉
 ○市長の政治姿勢（TPP大筋合意）について○市立弘前図書館への指定管理者制度導入について○除排雪対策について



木村 隆洋
 (自民・公明・憲政)

教育行政について

問 子ども達に対する歴史教育について。
答 「弘前人物志」の発行や「出前授業」などに取り組んでいる。今後は、「小中一貫教育システム」構築の中で、「(仮称)ひろさき学」を創設し、義務教育9年間を通して弘前の歴史、伝統文化や産業などを学ぶ機会を確保したい。

答 人口減少対策を経営計画の重点プロジェクトに位置付け、移住支援などの各種事業を展開している。移住には、受け入れ側のきめ細やかなサポートが決定要因となることがあるため、移住の動きを加速させる体制づくりを速やかに進めることが課題と考えている。
 〈その他の質問項目〉
 ○いじめ問題 ○子供の貧困
 ○公園の遊具の安全性

弘前市への移住促進について

問 現状と課題について。



伏見 秀人
 (弘新会)

図書館の指定管理者制度について

問 導入の是非について。
答 より市民に親しみ活用される図書館を目指し指定管理者制度を導入する方向で、具体的方法を検討中。古文書や貴重資料の管理等や古文書の調べ物相談は直営とし、弘前図書館の特徴である5万点以上の古文書等の更なる活用の為、デジタル化を進め、学校教材やインターネット公開等の二次活用への取組を強化する。

障害者差別解消法施行について

問 施行に伴う全庁的対応について。
答 平成28年4月の法施行に伴い障がい者差別の解消を更に推進するためには、職員の研修・啓発の機会確保等の徹底や相談窓口の明確化が重要である。そのため、マニュアル作成に加え、相談窓口を福祉政策課のほか市が委託している障害者生活支援センター等6か所の相談支援事業所に設置する予定である。

厚生常任委員会協議会

12月11日(金) 市役所

- ①市体育施設で発生した不適切な事務処理に係るてんまつの報告を理事者に求めることについて

市体育協会との懇談会

12月18日(金) 市役所

- ①体育施設において発生した不正行為について

経済文教常任委員会

経済文教常任委員会協議会

12月14日(月) 市役所

- ①平成27年度行政視察について
- ②市立裾野小学校視察について
- ③最終日の協議会開催について

12月18日(金) 市役所

- ①今秋の爆弾低気圧によるりんごの被害について



市農林部・ひろさき広域農業共済組合との協議会の様子



佐藤 哲
(弘新会)

農業委員会法改正について

問 推薦される委員と公平性を担保される農地行政をどのように考えているか。

答 選考委員会の委員は学識経験者、農業関係団体の推薦者、公募による市民を想定。農業委員の選考は、認定農業者が過半を占め、利害関係のない者を含むことや年齢・性別の偏りへの配慮が法令に規定されており、この規定に則った選考により公平性が担保され、農業者の意見

を農地行政に反映できると考えている。

国営岩木川左岸農業水利事業について

問 市商工業界発展への足かせについて。

答 農業振興地域整備計画の中で農用地区域に指定された農用地は、商工業に限らず農業以外での利用に厳しい制限がある。市では国営事業計画区域で農振除外の相談があると、詳細を伺い、土地改良事業計画区域からの除外や農振除外の可能性を関係機関と協議し対応している。



今泉 昌一
(無所属クラブ)

図書館の指定管理者制度導入について

問 業者の選定について。

答 経済の地域循環維持の観点からは市内の団体による指定管理が効果的と認識しているが、参加意欲はあるが実績やノウハウが十分でない場合は、こうした市内の団体を含むことを条件とした共同企業体での募集なども想定しており、将来的には市内の団体だけでの指定管理も想定している。

津軽塗産業について

問 現状と振興について。

答 地域を代表するシンボリックな存在として積極的な売り込みをしてブランド化を図り、全盛期を思い起こすような産業として復活させる意気込みで様々な施策に取り組んでいるが、成果が出るまではいましばらくの取り組みの積み重ねが必要と考えている。引き続き、津軽塗産業復活のための施策を講じていく。



越 明 男
(日本共産党)

社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）について

問 様々な諸問題が毎日報道されており、第一に国民は今、混乱の中にある。第二に、この事業を巡る政官財の癒着の構図が浮かび上がってきた。第三に、12月1日にはいわゆる「マイナンバー訴訟」が、全国5か所で国を相手に提起された。これらの問題に対し、庁内の対応体制などについて問う。

答 マイナンバー制度における政府の各省庁と当市の各部との関連については、内閣府における個人番号カード関連については市民文化スポーツ部が、国税庁における税関連については財務部が、厚生労働省における社会保障関連については健康福祉部が対応することとなっている。〈その他の質問項目〉

○弘前市まち・ひと・しごと創生総合戦略
○中国武漢市訪問



栗形 昭一
(無所属クラブ)

要式行為である地方税の課税において、納期限の記載がない納税通知書の効力は

問 地方税法では「納期限」は「納税通知書」に記載することになっており、他の文書に記載してもこの要件は満たされない。納期限を記載していないことは明白であり「重大かつ明白」な瑕疵と思う。その瑕疵が重大かつ明白である場合は、最初から効力を有しないとされている。

答 固定資産税・都市計画税を全期前納

口座振替で申し込まれた方の納税通知書には、全期欄に合計年税額を表示し、納期限は※印で表記し、各納期と納期限は納税通知書と一体となった課税明細書に記載しており、納税の告知として有効であると認識している。この表記とした経緯は、納税通知書の第一面に合計年税額のほか、各納期の納付額と納期限も表示すると、納税者が二重に納税する可能性があると考えられたためである。



石岡 千鶴子
(弘前市民クラブ)

農業行政について

問 りんご公園におけるトラック市の実績と今後の取り組みについて問う。

答 3回目となる今年の来園者は約900人と前年の半分だったものの、出店したりんご生産者の売り上げは前年を上回った。今後、主催者側と協議しながら、より良いトラック市になるよう取り組んでいく。

問 りんご輸出対策等について問う。

答 国産りんごの輸出は年々増加傾向となっている。平成26年産は量、金額とも過去最高を更新した。今後、世界の流通の中でグローバルギャップの認証を受けた他国産のりんごと競争を強いられることも考えられることから、グローバルギャップの認証取得の必要性や有効性、経費などについて研究していく。

〈その他の質問項目〉

○気になる子供の発達支援対策について



外崎 勝康
(自民・公明・憲政)

路面下空洞調査及び対策について

問 現状考察及び計画について。
答 市道の多くが耐用年数を超え、舗装等の破損が著しく応急処置では対応しきれないため、経営計画において橋梁の補修や生活道路の補修に取り組んでいる。
ドクターカーについて

問 当市の現状について。
答 医師の一刻も早い診断や治療により救命率の向上や後遺症の軽減等が期待で

きるが、医療機関の受入体制等により全ての要請には出動できていない。

線維筋痛症について

問 市への専門医の配置について。
答 身体の広範囲に慢性的痛み等が出る病気で患者数は全国で200万人と推計されているが、県内に専門医の配置はない。様々な面で解明されておらず難病者法制や障害福祉の対象外のため、国や県の動向を注視し今後の対応等を研究する。



尾崎 寿一
(自民・公明・憲政)

農業行政について

問 TPP大筋合意について問う。
答 十分な説明がないまま、大筋合意に至ったことは非常に残念である。強い危機意識を持って対応すべきと考え、農業の担い手育成や6次産業化の推進等により農業の体質強化を図り、品質の高いりんごの安定生産や販売力強化に力を注ぐ。
立地適正化計画策定事業について

問 都市計画マスタープランとの関連性

及び立地適正化計画の内容を問う。
答 立地適正化計画は、都市全体の構造を見直す包括的な計画であり、民間の都市機能への投資や居住を効果的に誘導するなどして、コンパクトなまちづくりを推進していくもので、都市計画マスタープランを上位計画として位置付けている。
<その他の質問項目>
○弘前市立小・中学校の教育改革に関する基本方針について



工藤 光志
(自民・公明・憲政)

合併10周年記念について

問 合併10周年の概要について。
答 原動機付き自転車用のオリジナルナンバープレートの作成、星と森のロマントピア20周年記念事業、岩木山麓温泉スタンプラリーなどに取り組んだ。今後は、岩木山神社のトイレ「安堵館」を改修し、バリアフリー化などに取り組むほか、平成28年の3月1日号の広報誌で、合併後10年間の主な出来事などを掲載し

た記念広報誌を発行し、合併10周年を記念した情報発信に取り組みたい。
JR弘前駅前広場のバリアフリー（福祉車両の乗降場所設置）について
問 取り組みの経過について。
答 JR東日本などの関係機関と協議・調整を進め、概ね合意を得ている。今後は、各交通事業者等との協議が整い次第、大規模な改修が伴わない手法を基本として、早い時期に設置したい。



松橋 武史
(弘新会)

弘前公園並びに市内公園利用者の駐車場について

問 「駐車場があれば、グラウンドゴルフ、ゲートボール、ペタンク等に参加できる」という声に対する対応について。
答 近隣公園を含む地域に点在する公園の整備にあたっては、新たに駐車場を整備する計画はない。
青少年の危険ドラッグ等、薬物乱用防止教育の取り組みについて

問 小・中学校の取り組み状況について。
答 小学校では主に6年生の体育で、中学校では主に3年生の保健体育で「薬物乱用の害と健康」等について学習している。また、全ての小学校で専門家等による健康教育講座を、中学校では、警察官や学校薬剤師等を講師に招いて薬物乱用防止教室を実施している。今後も、薬物乱用の根絶に向けた取り組みの一層の充実に努める。

平成27年第4回定例会日程 (22日間) ○傍聴者の数：延べ67人

11月27日(金) 本会議	開会、会期の決定、提案理由の説明	12月15日(火) 常任委員会	予算決算
11月28日(土)～12月7日(月)	議案熟考	12月16日(水)～12月17日(木)	議事整理
12月8日(火)～12月10日(木)		12月18日(金) 本会議	各委員長の報告、質疑、討論、表決、閉会
12月11日(金) 本会議	一般質問		
12月11日(金) 本会議	一般質問、総括質疑		
12月14日(月) 常任委員会	議案付託		
	経済文教、建設、総務、厚生		

平成27年は、延べ304人が傍聴しています。日程をご確認の上、お気軽にお越しください。

弘前市マスコットキャラクター たか丸くん





一戸 兼一
(弘新会)

就学前児童支援について

問 待機児童の現状と対策について問う。
答 新制度の施行に伴い、利用定員を増やした施設もあるが、利用申込数の増加等に伴い希望施設の利用に至っていない児童は昨年度より増えている。市では待機児童解消策として、申込みを受付ける際に利用可能な他の施設を紹介しているほか、申込みの多い施設に対しては定員の増加を依頼している。

問 弾力的運用枠について問う。

答 需要の増大等やむを得ない場合は、利用定員を超える受入れが可能だが、弾力的運用は緊急対応であり、需給バランス、保育所運営費等適正給付のため、年間を見込んだ定員設定にしていくことが必要と考えている。今後の待機児童解消策については、認定こども園への移行状況を見据え、弾力的運用については他市の状況を調査し、検討してまいりたい。



野村 太郎
(自民・公明・憲政)

弘前城曳屋工事について

問 観光面での効果と今後の観光施策について。
答 平成26年秋の段階から曳屋を「今しか見られない特別な観光資源」として旅行商品の造成などをして国内外の旅行関係者へ積極的に売り込み、平成27年にはさくらまつり期間の内濠解放や8月の地切式、9月の曳屋ウィークなど、工事状況の公開やイベントを実施し国内外から

多くの注目を浴びた。その結果、本年度の弘前公園有料区域の入園者数は、現在の料金体系となった平成20年以降で2番目に多い37万9千人となった。また、市内の宿泊者数は、昨年1月から10月までの累計速報値で前年の同時期に比べ約3万人、6%増加し、外国人宿泊者数も1,200人、22%増加した。今後も様々な施策を展開し、更なる誘客と地域経済の活性化に繋げたい。



小田 桐 慶二
(自民・公明・憲政)

高齢者の健康寿命対策について

問 ボランティアポイント制度について問う。
答 県内10市のうち八戸市のみが実施している。市ではボランティア活動に限らず、高齢者が地域活動の一翼を担い、地域貢献を実感できるような取り組みを推進する。

の運営状況等について問う。

答 市では昨年度、児童クラブを24カ所開設し、なかよし会の開所時間を前後1時間延長するなどしている。一部児童館、児童センターは老朽化が進んでいる。代替えとなる学校施設の活用については、教育委員会と協議し、積極的に活用を進める。

放課後児童健全育成事業について

問 児童館、児童センター、なかよし会

〈その他の質問項目〉
 ○災害廃棄物処理計画の策定について

議案等に対する各議員の賛否状況

議案は、○は賛成、●は反対。請願は、○は採択、●は不採択。
 -は採決に加わらなかったもの。

議案名	採決結果	木村 隆洋	千葉 浩規	野村 太郎	外崎 勝康	尾崎 寿一	薛苗 博英	松橋 武史	今泉 昌一	小田 桐慶二	伏見 秀人	鶴ヶ谷慶市	鳴海 毅	石岡千鶴子
弘前市立図書館条例の一部を改正する条例案	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
弘前市立郷土文学館条例の一部を改正する条例案	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
弘前市農業委員会の委員等の定数に関する条例案	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
農業委員会等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例案	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について 【平成27年度市庁舎改修工事（電気設備工事）】	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について 【平成27年度市庁舎改修工事（機械設備工事）】	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
子ども医療費の所得制限をなくし、小学校卒業まで無料にすることを求める請願	不採択	●	○	●	●	●	●	○	○	●	○	●	●	○



石田 久
(日本共産党)

社会的弱者への支援について

問 在宅心身障がい者等移動支援事業について。

答 昭和55年度から支援事業を実施し、タクシー等利用料金の一部を助成しており、県内では青森、八戸も実施している。利用率が低いことや「通院等乗降介助サービス」等の障害福祉サービスの実施により、段階的に見直しを行うこととしている。今後は、障がい者団体等の地域関

係者の意見を踏まえ慎重に検討していく。

小・中学校体育館の暖房整備について

問 暖房の設置状況及び計画について。

答 全ての小・中学校の体育館に暖房設備を設置している。初期に整備した暖房設備は、老朽化に加え、修理部品が製造されなくなるなど、維持補修が難しくなっている。今後は、国の補助金を活用するなど財源を確保し、学校施設の長寿命化を図り、計画的に対応していきたい。

弘前市議会ホームページについて

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gikai/index.html>

弘前市議会のホームページでは市議会に関する情報を掲載しております。是非ご覧ください。

○インターネットによるライブ中継・録画中継

当日、傍聴したくても来庁できないかたのために本会議の様子をインターネットによるライブ中継を行っています。

また、録画中継は、会議終了後、原則7日でご覧いただけます。

○会議録検索システム

平成18年第1回臨時会からの本会議の会議録が閲覧できます。

また、平成24年9月定例会以降の会議録では映像と会議録が連動したものが閲覧できます。

○議会の日程

○市議会の情報

弘前市議会 インターネット中継

弘前市議会 会議録

検索



議長（下山文雄）は採決に加わっていません。
※賛否が分かれた議案等のみ掲載しております。

加藤とし子	一戸兼一	小山内司	石田久	三上秋雄	佐藤哲	越明男	工藤光志	清野一榮	田中元	栗形昭一	宮本隆志	高谷友視	下山文雄	柳田誠逸
○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-	○
○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-	○
○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-	○
○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-	○
○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-	○
○	●	●	○	●	●	○	●	●	●	○	●	●	-	●

平成27年第4回定例会審議結果

※議会での慎重審議により、承認、可決となりました。

市長提出議案：29件

予算関係：7件、条例関係：12件、
その他：10件

平成28年第1回定例会日程（予定）

（2月12日（金） 議会運営委員会 会期日程等の協議）

2月19日（金） 開会日（本会議） 開会、会期の決定、提案理由の説明

3月17日（木） 閉会日（本会議） 各委員長の報告、質疑、討論、表決、閉会

※日程については、議会開会前にホームページ等でご確認ください。

定例会の一般質問のラジオ放送

本会議の傍聴やインターネットでの中継視聴ができない方のため、ラジオ放送もしています。

F Mアップルウェーブ（周波数78.8メガヘルツ）で、一般質問の様子を当日午後8時から放送します。※緊急時、災害時には変更される場合も有り

議会へ行こう！

弘前市議会は例年3月、6月、9月、12月の年4回開会されています。会期は毎回約一か月間あり、議案審議、採決、一般質問、各常任委員会などを行います。本会議、常任委員会はどなたでも傍聴できますので、ぜひお越し下さい。

議会を傍聴してみたいけど、何か必要なものはあるの？

特に必要なものはありません。
傍聴受付において氏名・住所をお書き下されば、原則どなたでも傍聴できます。

傍聴受付はどこですか？

本会議、予算決算常任委員会など議場で開かれる会議の場合は、市役所4階傍聴席入口で受付いたします。各常任委員会（予算決算を除く）など委員会室等で開かれる会議については市役所本館4階議会事務局へお越しください。



傍聴席から見た議場

傍聴席ではいけないことは？

写真や動画の撮影、録音することは禁止されています。
また、議場における言論に対して拍手などにより公然と可否を表明することもできません。
その他傍聴人が守るべき事項がいくつかあります。

傍聴に関する Q & A

事前に申し込みは必要ですか？

事前申し込みの必要はありません。
4階傍聴席の数は一般席32席、車いす用傍聴スペース2台分あります。限りがあるため、入場できない場合があります。

議会はそもそも何をする所なの？

市民の皆さんの代表として、予算・条例などの議決を行ったり、市役所の事務のチェック、請願・陳情の処理、意見書の提出などを行います。

傍聴するのに入場料はかかりますか？

入場料はかかりません。
無料ですのでお気軽にお越しください。また、議会の傍聴のために市役所立体駐車場を利用する場合は、料金が無料となります。

議場見学

○12月16日(水) 藤代公民館 26名

会派一般行政視察

弘新会(一戸 兼一)

10月18日(日)～21日(水)

- ①群馬県太田市
 - 政務活動費について
- ②石川県能美市
 - 新幹線開業効果について
- ③愛知県安城市
 - 中心市街地拠点整備事業について

無所属クラブ(今泉 昌一)

10月25日(日)～28日(水)

- ①島根県松江市
 - 学校図書館活用教育について
- ②山口県下関市
 - 新博物館建設計画について
- ③岡山県倉敷市
 - 中心市街地活性化計画について



下関市新博物館建設現場にて

委員会行政視察

議会運営委員会

10月5日(月)～7日(水)

- ①山口県下関市
 - 議会運営について
 - 議会基本条例について
- ②大分県大分市
 - 議会運営について
 - 議会基本条例について

建設常任委員会

10月13日(火)～16日(金)

- ①山口県周南市
 - 水素利活用の取り組みについて
- ②佐賀県鳥栖市
 - 道路里親制度について
- ③福岡県太宰府市
 - 景観と歴史のまちづくりについて

弘前市の抱える課題の解決のため、先進的な取り組みについて、現地で直接調査します。
議員が得た知識・経験は、議案の審査のときや、一般質問などで政策を提言するときに、生かされています。



弘前市
マスコットキャラクター
たか丸くん